

2019年1月31日

新潟市長 中 原 八 一 様

新潟市の中心市街地活性化に関する

## 要 望 書

新潟商工会議所 会 頭 福 田 勝 之

新潟中心商店街協同組合 理事長 前 川 周 作

新潟市におかれましては、日頃より市民生活の向上と地域経済の発展に向けてご尽力をいただくとともに、新潟商工会議所、新潟中心商店街協同組合の事業活動に格別なるご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、昨年2月には、新潟中心商店街協同組合からの「大和跡地再開発ビルへの整備に関する要望書」、同12月には、新潟市内3商工会議所からの「2019年度 新潟市の政策に対する要望書」をお受けいただくと同時に、貴重な意見交換の時間を頂戴し、併せて御礼を申し上げます。

私どもといたしましては、中心市街地における特に古町地区の再生・活性化につきましては、新潟の将来を左右する重要な項目であり、早期着手が必要と認識しておりますので、この度、連名にて改めて要望させていただくものであります。

古町地区は、古くから、みなとまち新潟の歴史や文化が香る街並みを持ち、老舗料亭・割烹など多くの飲食店をはじめ、百貨店や専門店、オフィスなどが集まる「新潟市の顔」として繁栄してきました。

しかしながら、都心人口の郊外への流出や大規模小売店舗の郊外への進出、さらには大和新潟店やラフォーレ原宿・新潟などの大型店・百貨店の相次ぐ撤退、加えて昨今のインターネット通販の普及といった消費行動の多様化などにより、来街者の減少傾向に歯止めがかからない状況が続いています。

このような中、2017年の中央区役所のNEXT21への移転をはじめ、2020年春には、多様な機能を持つ大和跡地再開発ビルがオープンし、さらに、同年3月に閉店する新潟三越については跡地の購入者も決まり、今後、新たな活用策が検討されることになっています。

また、大和跡地再開発ビルのオープン後には、イベントにも活用できる広場の整備に合わせ、歩行空間による西堀ローサとの接続が予定されており、このことにより各施設が有機的に結ばれ、西堀四つ角周辺の回遊性の向上につながり、ひいては古町地区の再生及び中心市街地の活性化が図られるものと考えております。

この好機を逃すことなく、安心・安全で快適な歩行空間を確保する観点からも、新潟市の主導による西堀ローサの将来像の検討及び再生に向けた取組を早急に実施していただきたいと思っております。

さらに、西堀四つ角の一角を占める新潟三越跡地の活用に向けた支援や、閉店前後における周辺エリアの活性化策についても具現化していただきますよう要望いたします。

私ども（新潟商工会議所、新潟中心商店街協同組合）といたしましても、古町地区がこれからも「魅力あふれるまち」であり続けるために、各商店街やまちづくり団体、新潟市との連携をさらに強化し、来街者に新潟をPRする総合案内所の設置や、空き店舗対策等を通じた開業・創業による賑わい創出に向けた施策の検討と具現化に向けて、これまで以上に尽力していく所存です。

つきましては、改めて下記内容を要望いたしますので、新潟市の政策及び予算編成に反映いただきますようお願い申し上げます。

## 記

- 1 古町地区活性化の鍵となる西堀ローサにおける新潟市のイニシアチブによる早急なリニューアルに向けた取組の強化
- 2 2020年3月での閉店を発表した新潟三越について、古町地区の新たな賑わい創出に資する跡地の活用に関する検討と支援並びに閉店までの期間や閉店後に周辺エリアが地盤沈下しないための施策の強化
- 3 「2017年度古町地区活性化まちづくり調査（報告書）」を踏まえたエリアマネジメント組織設立や総合案内所設置、空き店舗対策等の施策の検討及び具現化に向けた支援

以 上